



(今回の題字は西野陽之助様です)

今年は、暑い暑い夏でしたね。その影響もあり、米や野菜は残念ながら不作でした。こんな年もたまにはあるさと思うことにして、来年の豊作を祈りましょう。そんな中、身障センターでは過ごしやすい秋の気候を満喫すべく、たくさんの行事を行いました。

夏季交流会 8月31日

演芸ボランティアに根津様からバルーンアートを披露していただき軽快なおしゃべりと、みごとな作品にわくわく、どきどきの時間を過ごしました。さて、この作品はどんな物になったのでしょうか？答えは紙面のどこかにありますよ。



ここねらって

ホラ、
出遅れた



アコーディオン奏者の小泉様は遠く(旧安塚町)から、ボランティアとして来所してくださり、懐かしい歌の数々を披露してくださいました。また、ご夫婦の絶妙な掛け合いに暖かい空気が流れ、生の演奏に自然とロずさむ利用者様でした。

~利用者様からの要望で行って来ました~

『段十ろう』見学

化粧室、控え室などを見せていただきました。そして、めったに上がることのできないステージに並び、記念撮影！響く声に大興奮でした。



快晴の天气に誘われてベルナティオへ…池を一周したら心地よい疲れに、笑顔があふれ、いい時間を過ごす事が出来ました。

みつば祭 10月13日



『日本中の青空を、全部ここへ持ってきたような…』（前回東京オリンピック開会式）のセリフがピッタリのお天気。すれ違うのがやっとな位、大勢集まったみつば祭は、歌あり、踊りあり（思わずステージに上がる人も）そして、おいしい屋台ありでたいへん盛り上がりました。



身障センター利用者様のすばらしい作品！収穫の秋をイメージしたディスプレイで目を引きました。



施設発表は、八木節の曲に合わせ元気よく踊りました。



第4回 身障センターミニ運動会 10月23日



例年だと、1日かけて行っていた運動会ですが、「はりきりすぎて疲れる」との声があり、半日にし、センター脇のゲートボール場で晴天の下、行いました。勝負よりも、楽しく身体を動かし、たくさん笑い、ストレス発散です！

手を使わずに、上手にとれましたね。すごい！！



大きいのを狙って、がんばれ～！



秋季遠方外出

上越水族館 うみがたり 10月30日

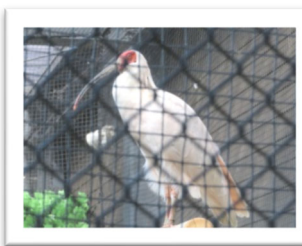


新しくなった上越水族館「うみがたり」に行ってきました。天候は雨模様…残念と思いきや、イルカショーをしている奥の海に、虹がかかり、素晴らしい光景を見ることができました。ペンギンや白イルカはもちろん、水槽のトンネルをくぐると、まるで海に潜っているかのように。そして、同じ建物内にある、レストランで食事をし、ゆとりのある旅を楽しむことができました。



ふれあいクラブ(日中一時支援)

「まち中GAKUENSAI」に参加！市内あちこちにある会場の中、アップルつまりへ出かけてきました。高校生に折り紙やパズルを教わったり、変装して記念写真をパチリ！おやつにはわかふえ（ここも高校生が対応）でおだんごをいただき、普段接することのない高校生とふれあい、貴重な経験をさせていただきました。



トキを見に「トキみ〜て」へトキを見に寺泊に行ってきました。餌を食べるところを、見ようと時間を合わせて行ったものの、餌を与えられても全く降りてきません。警戒心の強い鳥で、絶対に安全だとわかるまで降りてこないとのこと…。とても残念でしたが、海を見ながらおいしいお昼をいただいたので大満足です。

日々、センターで書道や絵画、そして写真の活動をしている利用者様の成果が今年もできました。たくさんの方が入賞されましたので紹介します。

第37回 全国肢体不自由児・者の美術展／デジタル写真展

〈書の部〉 応募点数 303 点 (佳作 36 点)

佳作賞 三輪 彰信様 『まん月』

〈デジタル写真展〉

応募点数 800 点 (金賞 10 点 銀賞 19 点 銅賞 70 点)

金賞 金沢 フサ子 様

『ここはどこ？何が飛んでるの？…』

銀賞 金澤 弘一 様 『人生笑福』

竹内 ハル 様 『白、赤 勝て』

村山 千枝子 様 『積もる、つもる、早すぎる初雪』

銅賞 野上 忠義 様 『香 香る』



三輪彰信様 作品



金沢フサ子様 作品

第17回 新潟県障害者芸術文化祭

〈書道部門〉 (応募点数 50 点 審査員特別賞 1 点)

審査員特別賞 村山 宏様 『諒州詞』

〈絵画部門〉 (応募点数 152 点 審査員特別賞 2 点)

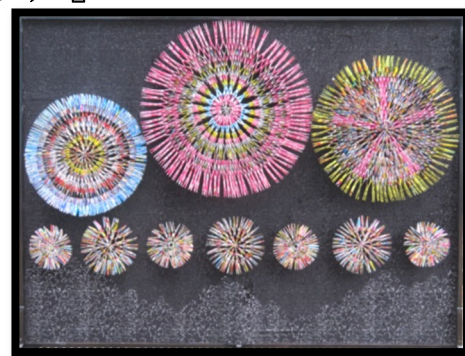
審査員特別賞 中島 光子様 『あやめの娘たち』

〈工芸部門〉 (応募点数 136 点 県知事賞 1 点)

県知事賞 十日町市身体障がい者福祉センター (グループ制作)

『十日町の夜空に……打ち上げ開始でございます!!』

利用者様にチラシで、ひとつひとつ折っていただけ、色を合わせながら組み立てていきました。一時はどうなる事かと思いましたが、すばらしい花火が出来上がり、なんと、最高賞の県知事賞をいただくことができました。これはセンター始まって以来の快挙です！



ご案内

ご存じですか？妻有福祉会のホームページがある事を！身障センターでの活動レポートが毎月、もしくは2ヶ月に1回更新されています。ぜひご覧ください。スマホやパソコンから「妻有福祉会」で検索してみてくださいね。

